

GNSS 連続観測から推定した日本列島のひずみ変化

2011 年 3 月 11 日の東北地方太平洋沖地震の余効変動の影響によるひずみが見られる。

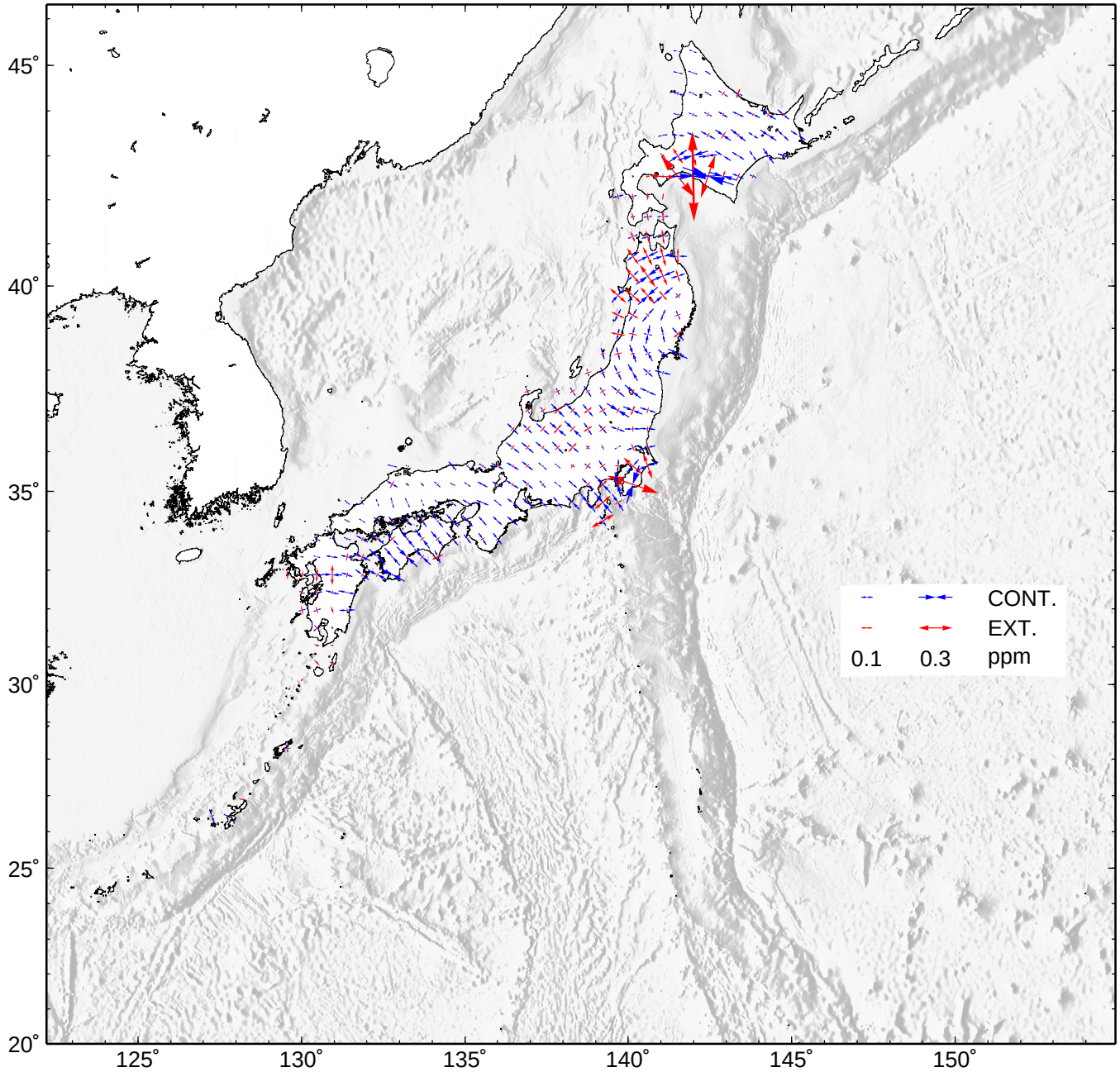
2016 年 4 月の熊本地震の余効変動の影響によるひずみが見られる。

2018 年 6 月上旬頃から房総半島で始まったプレート間のゆっくりすべり（スロースリップ）現象の影響によるひずみが見られる。

2018 年 9 月 6 日の北海道胆振東部地震の影響によるひずみが見られる。

基準期間：2017/12/29 – 2018/01/12 [F 3 : 最終解]

比較期間：2018/12/29 – 2019/01/12 [F 3 : 最終解]



- ・ GNSS 連続観測による変位ベクトルからひずみ変化図を作成した。
- ・ 海底地形データは ETOPO1 (Amante, C. & B. W. Eakins(2009)) を使用した。